

世田谷介護ネットニュース

第25号

発行日：平成23年8月31日
発行：世田谷区介護サービスネットワーク
事務局：世田谷区社会福祉事業団
世田谷区福祉人材育成・研修センター
連絡先：東京都世田谷区成城6-3-10
電話：(03)5429-3100

訪問介護連絡会第1回定例会報告

平成23年7月15日に成城ホールにて今年度初めての定例会が開かれました。29事業所より58名の参加がありました。講師に世田谷区介護保険課・事業者担当係長の宮崎俊秋氏をお迎えしてご講演をいただきました。

今年の5月に訪問介護における居宅以外でのサービス提供に関する見解が『世田谷区における外出介助等に関する事例集』の冊子として示されました。宮崎係長よりその考え方や基準について、散歩の同行、通院介助、院内介助・通所系サービスの送迎、家族の見舞い・面会等の外出介助、銭湯への同行及び入浴介助・理美容院への同行について丁寧に解説いただきました。この冊子は区のHPからもダウンロードが出来ます。

全体的に在宅生活の限界点を上げて出来る限り在宅生活が維持できることを目指し看護との連携も必要とされます。各事業所で不明な点があれば抱え込まず、保険給付担当までHPの事業者向け情報より照会すれば答えていただけるそうです。その他平成24年4月施行の介護保険改正についても説明いただきました。条例制定権が拡大し都道

府県の条例で定める事項が決まりました。詳細は介護保険最新情報をご覧ください。

参加者からの感想として、今までは出来ないと誤解していた事や、疑問だった事がわかり良かった、という方が多かったです。利用者のQOL向上に必要なサービスについて提案が出来、適切なケアマネジメントと適切なサービスを提供していきたいと思えます。

訪問介護連絡会幹事

(有)経堂ケアサービス 鳥居 佐智子



災害アンケートを実施します

災害対策小委員会では、世田谷区内の非会員を含めた全介護事業所を対象とした災害アンケートを実施します。

アンケートは、訪問系サービス、居宅介護支援、通所系サービス、グループホーム及び施設系サービスに分けて実施する予定です。世田谷区の協力を得て行います。

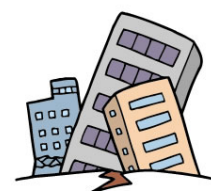
3月11日の東日本大震災時に各事業所が行った対応、この震災を通じて今後どのような対策が必要と感じたか、日頃の備え、体制など具体的にお訊きします。

アンケートの結果を取りまとめて、公表する予定です。また、アンケート結果から抽出された課題については、行政を交えた場で検討し、東京に大震災が来た

ときを想定した体制づくりなどに役立てる予定です。

世田谷区介護サービスネットワークは、平成19年3月に世田谷区との間に災害時応援協定を締結し、災害が起きたときに利用者の安否確認を行い、また、避難所において介護サービスの提供をすることになっております。

東日本大震災の教訓を活かし、次の震災に備えるため、アンケート調査に是非ご協力ください。



災害対策小委員会

連載 薬局からこんにちは（9）

～薬局成城フーマシー祖師谷店 大山孝子

アルツハイマー型認知症の治療薬は、今まではアリセプト1種類のみでしたが、今年になって各メーカーから新しい薬が発売されました。今回は認知症の薬についてです。



アルツハイマー型認知症では、脳の神経細胞が過激な刺激を受け、記憶の情報伝達が悪くなったり、細胞の数が減少していると考えられています。

治療薬として大きく分けて2種類のタイプがあり、コリンエステラーゼ阻害薬と呼ばれるタイプとNMDA受容体拮抗薬と呼ばれるタイプがあります。前者のタイプであるアリセプト、レミニール（内服薬）や、イクセロンパッチ、リバスタッチパッチ（貼り薬）は情報の伝達にかかわるアセチルコリンを増やし、神

経の伝わりをよくすることで効果を示します。アルツハイマー型認知症は記憶や学習などを担当しているアセチルコリンをはじめ、いくつかの神経伝達物質が減少していることが知られています。



一方、後者のタイプであるメモリーは神経細胞への刺激をコントロールすることにより、情報伝達をよくするとともに神経細胞を守るはたらきがあります。

薬の種類のほか、薬の形態の選択肢も広がっています。たとえばアリセプトには錠剤、粉薬、D錠（水なしで溶けるタイプ）のほか、ゼリーのタイプがあります。今までに比べて患者さんそれぞれの症状や、副作用の発現の度合い、飲み込みの機能などに合わせた治療法の選択の幅が広がってきています。

平成 23 年度 研修報告（古 武 術 + 高 次 脳 機 能 障 害）

研修グループ主催の「平成 23 年度第 1 回 明日から役立つヘルパー研修」は、「武術を学び介護に生かそう」というタイトルで、7 月 25 日成城ホール集会室 CD にて、武術家の北川智久先生を講師に介護技術の研修を行いました。

無駄な力を使わず、合いえの力を利用しての身のこなしに、何度も「オーー！」という感嘆の聲が上がりました。明日から役立てていただけただけでしょうか？

約 42 名の方が参加くださりまして、99 名入る成城ホール集会室 CD がとても狭く感じました。

また、8 月 22 日には「第 2 回スポット研修」を成城ホール集会室 CD にて「分かりにくい障害、高次脳機能障害第 1 段」の研修を行いました。



脳機能障害の概要を説明いただき、みなさんに理解いただいたうえで、言語の障害について、高橋先生より講義いただきました。

実際にビデオを等も見せていただき、より理解が出来たかなと思います。テーマが 2 つになった為、時間が足りず、もう 1 度聞きたいという声が多数アンケートにありました。また、機会を見つけ、演習を主に企画したいと思います。

今回は第 2 弾 11 月 25 日に、記憶障害による、感情失禁など、前頭葉の障害を研修しますので、ぜひご参加ください。

研修グループ代表 宮川 英子



講師は総合福祉センターの作業療法士繁野玖美先生、視覚聴覚士の高橋政道先生にお越しいただきました。

94 名の方のご参加いただき、繁野先生には、高次

世田谷区介護サービスネットワーク創立10周年記念講演会の開催について

右のチラシコピーのとおり、世田谷区介護サービスネットワーク創立10周年記念講演会を開催します。平成12年に介護保険法が施行されて以来、12年目を迎えております。世田谷区介護サービスネットワークの別称である介護保険事業者連絡会は、制度施行の年に創立しました。したがって、本来は11周年記念とするところですが、昨年度の開催が諸般の事情でできなかったため、今年開催することとなりました。

この記念講演会の目的は、「震災の影響などにより、気持ちが沈みがちな高齢者、家族介護者、介護従事者などに、元気を与えるきっかけをつくる」こと及び「介護予防の視点から、数々の講演を行っている講師を招き、高齢者が元気で長生きする方法、それを支える方法のヒントを得る」ことです。世田谷区介護サービスネットワークの活動を広く区民に知っていただくことも目的としており、在住在勤者すべてを対象としました。

会場は、世田谷区民会館ホールです。定員は、1,200人と広い会場です。是非ともお誘い合わせの上ご来場ください。

ホームページからチラシやポスターをダウンロードできます。会員事業所宛に発送するチラシが足りない場合など、御利用ください。

世田谷区介護サービスネットワーク

私たちは世田谷区内328※の介護事業所の事業者団体です。
※2011年8月15日現在の会員数

創立10周年 記念講演会



マムシ流

元気で長生きするコツ、させるコツ

どく まむし さん だ ゆう

要約筆記あり

毒蝮三太夫さん

2011年10月25日(火)

【開場】18:00 【開演】18:30~20:00

場所:世田谷区民会館ホール

入場無料



問い合わせ先:

【事務局】世田谷区福祉人材育成・研修センター内
〒157-0066 世田谷区成城6-3-10
電話:03-5429-3100/FAX:03-5429-3101
ホームページ:<http://www.setagayaj.or.jp/kaigo/>

主催:世田谷区介護サービスネットワーク

後援:世田谷区/世田谷区社会福祉協議会/世田谷区社会福祉事業団

ホームページ: <http://www.setagayaj.or.jp/kaigo/>

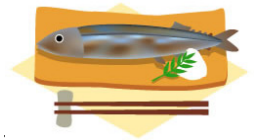
世田谷区への申入書提出について

平成23年8月4日に保坂展人世田谷区長を運営委員6人で表敬訪問し、世田谷区における最大の介護保険事業者団体として、申し入れを行いました。世田谷区介護サービスネットワークについて説明し、10月25日の記念講演会への協力依頼もしました。区長からは当日出席をいただき、区民、介護職員等に向けて挨拶をいただくこととなりました。

申し入れの内容は、①介護保険制度改正(区関連)について、②福祉・介護の人材育成及び介護サービスの質向上について、③災害対策応援協定にもとづく具体的施策の推進について、及び④高齢者福祉・介護施策について区との間に定期的な協議の場をもち、協力・連携関係を強化したいとの内容です。

申入書についてもホームページに掲載しますのでご覧ください。

研修情報・イベント情報



【世田谷区介護サービスネットワークの今後の予定】

*日付の入っていないものは開催予定月。かつこ内はテーマです。詳しい情報は後日ファックスまたは郵便でお知らせします。また、ホームページでも最新情報を発信しますのでご覧ください。

<http://www.setagayaj.or.jp/kaigo/>

1) 明日から役立つヘルパー研修☆

◆平成24年2月「介護技術」

2) スポット研修☆

◆「高次脳機能障害研修2

～感情障害・記憶の障害について～

平成23年11月25日 18:30～20:30

会場：成城ホール集会室CD

◆「高次脳機能障害3

～半側無視の障害について～

平成24年1月22日 18:30～20:30

会場：成城ホール集会室CD

3) 通所連絡会☆

平成23年9月13日「定例会」

平成23年12月「定例会」

平成24年2月「定例会」

平成24年3月「定例会」



4) 在宅介護経営部会☆

平成23年11月「契約書の落とし穴と社会保険」

平成24年3月「事業所間連携」

5) 全体会検討小委員会・研修グループ企画

「mamshiru 元気で長生きするコツ、させるコツ」

平成23年10月25日(火) 18:30～20:00

講演：毒蝮三太夫さん

会場：世田谷区民会館ホール

後援：世田谷区、世田谷区社会福祉協議会、世田谷区社会福祉事業団

注) 世田谷区長の挨拶もあります。

◆平成24年3月 全体会予定

6) 訪問介護連絡会定例会☆

「記録の書き方」(世田谷統一書式を使います)

平成23年11月16日(水) 18:30～20:30

【世田谷区福祉人材育成・研修センターの研修】☆

1) 管理職、指導者研修

平成23年9月14日(水) 14:00～17:00

会場：研修センター

2) 人材確保・人事管理セミナー

平成23年9月14日(木) 14:00～17:00

会場：研修センター

3) 知識・技術向上研修～記録の書き方～

平成23年9月21日(水) 13:00～17:00

会場：研修センター

4) ケアマネ現任研修

平成23年9月26日(月) 13:15～17:15

会場：世田谷区民会館

5) 新任職員研修

平成23年9月27日(火)・28日(水)

9:30～17:15 会場：研修センター

6) 認知症ケア研修(事例検討)

平成23年9月29日(木) 14:00～17:00

会場：成城ホール

7) 認知症ケア基礎知識(新任向)研修

平成23年10月12日(水) 会場：成城ホール

8) 中堅職員研修

平成23年10月19日(水)・20日(木)

9:30～17:15 会場：研修センター

9) 認知症ケア研修(専門研修2)

平成23年10月24日(月) 14:00～17:00

会場：成城ホール

10) 認知症ケア研修(実践事例検討)

平成23年10月28日(月) 14:00～17:00

会場：三茶しゃれなあど

11) 課題別研修「災害への対応と課題」

平成23年10月31日(月) 13:30～16:00

会場：成城ホール集会室

☆印の問い合わせ先は

世田谷区福祉人材育成・研修センター

電話：5429-3100

会員事業所の研修、イベントの情報を掲載します。ネットニュースは、隔月奇数月に発行します。希望者は、事前に事務局にお問い合わせください。ただし、掲載できるのは非営利の研修、講演会、イベント等に限りです。

編集担当から

◆世田谷区介護サービスネットワーク創立10周年記念講演会を企画しました。震災後の暗い空気を払拭する講演会です。お問い合わせの上ご参加ください。◆3月11日の東日本大震災は、自然災害の恐ろしさを痛感させられました。災害対策小委員会では、全介護事業所を対象としたアンケートを行い、課題を整理し、事業者間及び行政と今後の対策を検討します。ご協力のほどよろしくお願い致します。



問い合わせ先

社会福祉法人世田谷区社会福祉事業団

世田谷区福祉人材育成・研修センター

電話:03(5429)3100、FAX:03(5429)3101